

LECH WALESZA

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- State President of Poland (1990-1995)
- Nobel Peace Prize Winner in 1983



Topics

- Global
- Globalisation
- Politics
- Security
- Technology

Lech Walesaは電気技師から労働組合の指導者に移り、1990年に最初の民主的に選出されたポーランド大統領になりました。

Walesa氏の反抗的な活動についての最初の言及は1968年にさかのぼります。彼はグダニスク造船所の彼の同僚の労働者に学生のストライキを非難する公式の集会をボイコットするよう奨励しました。その時から、彼はポーランドの社会問題でますます活発になり始めました。彼は1970年の抗議行動中にストライキ委員会に積極的に参加し、委員会会長の任命を受けました。

彼の個人的な立場、粘り強い交渉、そしてストライカーの要求に応える運動は、連帯自由独立労働組合の設立につながりました。それはポーランド史上初の無血勝利でした。これはまた全世界の目がグダニスクとレフワレサにあった時でもありました。全体主義政権は1981年12月に戒厳令を導入することによってこれらの動きに反応した。ワレサ氏は最初に収容された人物の一人であった。2年後、彼はノーベル平和賞を受賞しました。

1980年代の終わりまでに、ワレサ氏は民主的反対派の代表団の長として円卓会議で共産党当局と交渉するために座った。彼の決心と勇気は、すでに弱い危険な共産主義体制との妥協をもたらしました。妥協の結果、1989年の選挙とアイアンカーテンの東側に最初の非共産主義政府が設立されました。

今日Walesa氏は連帯のためのスポークスマンとして彼の代表団を続けます。彼は世界中を旅しながら、ポーランドの経験と平和と民主主義のための非暴力的な闘争の物語を語っています。彼の講義と若い人たちとの対話を通して、彼は普遍的な価値観に基づく現代世界の構築を求めています。グローバリゼーションの支持者であり、新しい技術と文明の発展によってもたらされる機会を見て、彼は国家の平和的協力の新しい構造の確立を奨励します。